



# 校務のデジタル化の振り返りと改善を!

岡山県マスコット「ももち」

今回は、各学校において、校務のデジタル化の状況を振り返り、改善を図っていく上で活用できるチェックリスト等について紹介します。

## Pick Up!

### 校務DX化チェックリストの活用

右に示しているのは、昨年12月、文部科学省が公表した「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」に基づく自己点検結果の一部です。



※資料はこちら

本チェックリストは、**教育DXを推進する際に取り組むことが望ましい項目**を次に示す内容ごとに整理したものです。

#### ● 教員と保護者間の連絡のデジタル化（8項目）

#### ● 教員と児童生徒間の連絡等のデジタル化（7項目）

**例** 宿題をクラウドサービスやデジタルドリル教材を用いて実施・採点していますか

#### ● 学校内の連絡のデジタル化（14項目）

**例** 校内外の行事日程、施設や特別教室の利用予約等について、クラウドサービスを使って共有し、いつでも確認できるようにしていますか

#### ● その他（5項目）

※チェックリストの項目内容はこちら



本チェックリストは、小・中学校段階を対象としたものですが、高校段階を含め、各学校において、校務のデジタル化の状況を振り返るために活用し、未実施の項目等について、改善に向けた検討をお願いします。

### 「働き方改革に関する取組状況調査」の振り返りも!

「校務DX化チェックリスト」の他に、各学校の働き方改革の取組状況を振り返り、改善を図るために、令和5年9月14日付け、教評第474号で依頼した働き方改革に関する取組状況調査の内容もご活用ください。こちらについても未実施の項目等について、改善に向けた検討をお願いします。

#### 項目内容の例

- 管理職は教職員の時間外業務の実態を適切に把握し、必要に応じて担当業務の持ち替え等により、業務の平準化等を図っている。
- 保護者や地域関係者等に対して、県教育委員会が作成した動画やチラシを活用するなどして、学校における働き方改革に関する理解と協力をお願いしている。

